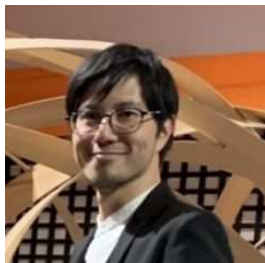


表紙の人

平井健太（ひらいけんた）氏



【プロフィール】

- 1984年 静岡県出身
- 2007年 京都造形芸術大学
環境デザイン学科卒業
- 2007年 清水建設株式会社
関西事業部設計部勤務
- 2010年 飛騨高山「森林たくみ
塾」にて木工技術習得
- 2012年 アイルランド「Joseph
Walsh Studio」勤務
- 2016年 地域おこし協力隊の制
度を活用し、奈良県川
上村に移住
- 2017年 「studio Jig」開業

【受賞歴】

- 2017年 国際家具デザインフェ
ア旭川ブロンズリーフ
賞受賞
- 2017年 ウッドデザイン賞 優
秀賞（林野庁長官賞）
受賞
- 2019年 レクサス 匠プロジェ
クト 受賞



「表紙の人」は奈良県川上村で家具工房(studio Jig)を構える平井健太さんです。平井さんの作る家具は、杉を使いながらも曲線が美しく斬新なデザインが目を惹きます。特に最近の活躍は目覚ましいものがあり、建築家・隈研吾さん設計のオブジェ（上の写真）など家具以外の領域にも及んでいます。平井さんに奈良との関わりなどについてお話を伺いました。

■建設会社（意匠設計）から家具・木工に進まれた経緯は？

組織の中で仕事をするより、「自分で手を動かし、物作りをしたい」という想いが強くなり、1人ですべての工程ができる家具・木工の道を選びました。日本で木工技術を習得した後、アイルランドでフリー・フォーム・ラミネーション(*)の技術を身に付けました。 *単板を積層した曲木技術

■工房の場所に奈良県川上村を選ばれた理由は？

関西圏でいくつかの候補地を見て回り、優れた吉野杉の材料と技術がある環境に惹かれました。今では地元の方々にも針葉樹の概念を変える木材の新しい用途と理解され応援していただいています。

■昨年、隈研吾さん設計のオブジェを制作されましたね

レクサス匠プロジェクトで選ばれ、制作・展示しました。1/30のイメージ模型を渡され、そこから読み解いて実物大に作り上げました。作業は大変でしたが大きな作品を作ることができ、新たな自信につながりました。

■今後の抱負をお聞かせください。

オブジェを作ったことで、表現の幅が広がりました。家具以外の領域にも挑戦して行きたいと思っていますが、あくまでも用途のあるアートを目指しています。建築は今でも大好きなので何かできればいいなと思っています。

■ありがとうございました。

（記：情報・広報委員会 伊藤吉郎）

新年のご挨拶



令和3年 新年のごあいさつ

(一社) 奈良県建築士会会長
米村 博昭

令和3年の新年を迎えご挨拶申し上げます。

会員の皆様におかれましても、昨年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、御不自由な日々だったのではありませんでしょうか。

昨年に開催予定の「建築士会全国大会広島大会」も、2021年に延期となりました。本会におきましても、総会を始め各種会議においては人数を制限せざるを得ない状況でした。また、各委員会の事業も自粛せざるをえませんでした。改正された建築士法による試験を実施する年でありましたが、新型コロナウイルス感染防止のため会場選定、マスク着用やアルコール消毒などの励行など気をつかう状況の中で、無事に行うことができました。本会も各種会議をオンラインで開催できる設備を整えましたので、ご活用いただければと思います。新型コロナウイルス禍で、3密を避けソーシャルディスタンスをとること、職場においてもテレワークが促進されます。社会生活の器である建築物においてもこれらのことに配慮することが求められるようになりました。

近年、空き家が社会問題となっており、市町村では、空き家相談や利活用の推進が進められています。本会では、「空き家対策部会」を設置し、相談者への適切な対応を行っています。生駒市、橿原市、桜井市等と空き家対策の連携協定を締結し、他の専門家団体と協働して、空き家の利活用に取り組んでいます。昨年には御所市や曽爾村の「空家等対策協議会」に委員を推薦いたしました。

また、地球温暖化の進展により災害が激甚化しているといわれています。建築士会では、CO₂排出量を削減し地球温暖化を抑制するため、住宅の省エネルギー化や建築物の木造化に取り組んでいます。特に木造公共建築物の推進を図るとともに、県民の皆さんに対して木との触れ合いの場を増やす事業も行いました。

奈良県には歴史的建築物が多数あります。これらの活用を図り地域活性化を推進することが重要ですが、現行建築基準法を遵守して改修することが困難な事例も多くあります。そこで、本会では、「歴史的建造物委

員会」を設置し、歴史的建造物の利活用の相談を受けることといたしました。歴史的建造物の活用を検討されている方は是非ご相談ください。

最後に、建築に関する研修など本会の活動にご参加をいただくとともに、地域社会への貢献を今までと変わらずめご支援いただきますようお願い申し上げ、また新型コロナウイルスが終息することを願ひまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和3年 新年ごあいさつ

奈良県知事
荒井 正吾

皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は、年初から新型コロナウイルス感染症が広がり始め、その対策で一年が暮れてしまいました。新たな年を迎え、県民の皆さまとご家族の皆さまのご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

県民の皆さまの健康を守る

新型コロナウイルスが猛威を振るう時はなおさらのことですが、県民の皆さまの健康を守ることが県政の最重要課題です。県内の救急医療は充実し、がん治療も高度化してきました。県立の病院整備に努めてきたことが、コロナ対策にも役立っています。

県民の皆さまに、健康で長生きをしていただき、健康寿命日本一の県になることが奈良県の目標です。高齢者の方も子どもさんも、充実した健康生活を送っていただけるよう、医療提供体制の整備充実だけでなく、生活環境全般が健康指向になるよう、県を挙げて全力で取り組んでいます。

健全な社会経済活動の継続

ウィズコロナ時代では、健康な生活に配慮した社会経済活動が必要です。大都市近隣に位置する奈良県であっても、感染予防に十分な配慮をすれば、健全な社会経済活動を継続することは可能です。

医療・福祉従事者の皆さま、さらに産業活動、観光活動に携わっておられる方々には、ご辛抱とご負担を

おかけすることになり、誠に申し訳ない限りではありますが、新型コロナウイルスと経済活動の両立を図るための最前線で頑張っていたいただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

県民の皆さまには、「コロナにうつらない、うつさない」最大限の配慮をしながら、できる限り通常の生活を続けていただきたいと願っています。「いまなら。キャンペーン」を今年も続けていきますので、これまでご存じなかった奈良の良いところ、おいしいものを存分に楽しんでいただけたらと思うところです。

奈良をもっと良くするために

コロナ対策に目を奪われ、先が見通せない気分になりがちですが、奈良のより良き未来のための事業が着々と進んでいます。

昨年4月、奈良市内の県営プール跡地にコンベンションセンターが開業し、併設して最高級ホテル「JW マリオット・ホテル奈良」が7月に開業しました。また、昨年5月には奈良公園に^{ゆうがやま}「瑜伽山園地」を復元し、そこにホテル「ふふ奈良」が開業しました。この二つのホテルはともに好調です。

南和地域の五條市では、2000m滑走路を持つ大規模広域防災拠点の建設に向け、動き出しました。また、近鉄西大寺駅の高架化と平城宮跡内の線路移設の問題も大詰めを迎えています。京奈和自動車道では、大和御所道路の橿原北ICから橿原高田IC間の高架化の工事が進み、郡山下ツ道JCT以北の大和北道路の工事も始まりました。さらに奈良市では、JR新駅の設定と鉄道高架化の工事も始まります。加えて、同駅周辺のまちづくり、大和平野中央のまちづくり、国体開催に向けての様々なスポーツ施設の整備など、奈良がもっと良くなる初夢を見えています。

県民の皆さまにも良い初夢が届きますようお願い申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。



令和3年
新年 あけまして
おめでとうございます

奈良市長

仲川 げん

奈良県建築士会会員の皆さまにおかれましては、令和3年の清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素は本市の建築行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、旧年中は初頭に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会的・経済的に甚大な影響を受けました。また、近年、我が国に接近・上陸する台風が多く、大雨、洪水、暴風などによる川の氾濫や土石流、がけ崩れ、地すべりなどが発生し、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が度々発生しています。風水害とは異なり、予測が極めて困難な地震については、飲料水や非常食などの備蓄に加え、人々が暮らし、集う「建築物」の安全性を高めることが重要となります。建築物は、人々の生命と財産を守る、暮らしの中で最も重要な場所です。安全・安心なまちづくりは、市民、観光や仕事で訪れる人たちが安心して穏やかに暮らせるものでなければなりません。

また、本市には歴史的価値のある建築物が多数あり、それらの景観保全、地域固有の歴史的・文化的な価値を有する建築物を活用するため「奈良市歴史的建築物の建築基準法適用除外に関する条例」を昨年4月に施行いたしました。今後も歴史的建築物の保存と現在のニーズに合った利活用など、奈良市ならではの文化が垣間見える建物が連なる町並みを良好な状態で次世代に継承していくことにより、観光や移住を呼び込む資産となり、まちづくりへとつながると考えております。

これまで、古都奈良にふさわしい建築物や街並みの形成に寄与してこられた皆さまに対し敬意を表しますとともに、今後も引き続きその専門知識や能力を活かしていただき安全で安心そして元気な奈良のまちづくりにご活躍いただくことを期待しております。

皆さまと行政が共に力を合わせ、新しい奈良市の歴史を築くため、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴会のますますのご発展と皆さまの大いなる飛躍の年となりますことを心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



令和3年 新年のご挨拶

橿原市長

亀田 忠彦

令和3年の年頭にあたり、一般社団法人奈良県建築士会の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本市の建築行政にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和元年11月に橿原市長に就任して早1年が経過し、2度目の新年を迎えることとなりました。その職責の重さに改めて身の引き締まる思いです。「日本国はじまりの地 橿原」がこれまで以上に輝くよう、全力を尽くしてまいりたいと気持ちを新たにしています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、社会経済活動から個人のライフスタイルに至るまで、非常に大きな影響を及ぼした一年でした。一日も早くワクチンや特效薬が広く行き届き、安心して暮らせる日々が戻ることを期待しながら、感染拡大防止対策を辛抱強く続けていく必要があります。

さて、地震、台風などの自然災害に目を向けますと、昨年は、奈良県に接近する台風は少なかったものの、近年は、過去に例をみない想定外の自然災害が非常に多く発生しています。特に、近い将来、高い確率で発生する可能性のある南海トラフ巨大地震や奈良盆地東縁断層帯地震は、甚大な被害が予測されており、これに備えた耐震化対策は非常に重要です。本市では、誰もが安全な環境で、より安心して暮らせるまちづくりの実現を目指し、橿原市耐震改修促進計画の改定を予定しています。

従前より、貴会から多大なご協力をいただき、災害等による人命、財産への被害を最小限にするため、住宅の耐震診断と改修を進めていますが、更なる安全・安心なまちづくりの実現に向け、より一層、建築士の役割が重要なものとなってまいります。今後も引き続き、本市の住宅建築相談等の建築施策にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、橿原市では、本庁舎の建替計画、京奈和自動車の早期開通、世界遺産への登録推進、県立医科大学の周辺整備や、橿原公苑と橿原運動公園の一体整備計画など、多くの課題や施策が目前に迫っています。

行財政運営の厳しい状況ではありますが、謙虚な姿勢でいろいろな方の声に耳を傾けながら、市民の思いにしっかりと応えられるよう、全力をあげて取り組んでまいりたいと思います。そして、「安心して住み続けたい」、「あのまちに住んでみたい」と思ってもらえるような、魅力的なまちづくりを進めてまいります。また、中南和の拠点都市として、近隣市町村、そして国・県とより密接に連携をとりながら、中南和の核としての役割をしっかりと果たしていく所存です。

最後になりましたが、貴会のますますのご発展と会員皆さまのご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和3年 新年のごあいさつ

生駒市長

こむらさき まさし
小 紫 雅 史

明けましておめでとうございます。旧年中は本市行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、全世界に拡大した新型コロナウイルス感染症は、社会全体に甚大な影響を与え続ける未曾有の大災害となっています。感染された方にお見舞い申し上げ、ご快復を心からお祈りします。

本市でも多数の感染者が出ており、市独自の支援策や各種の取組みを打ち出しました。一例として、水道料金の基本料金を2か月無料にしたほか、子育て世帯に児童1人あたり1万円、妊婦に1人5万円の給付金などを支給しました。学校教育では、給食代の3か月無料化に加え、学習補助指導員等を各小中学校に配置したり、児童生徒1人1台のタブレット端末を貸与したりしています。

市内事業者向けには、各店舗のサービスを先払いで購入し事業継続を応援する「さきめしいこま」を全国で初めて実施し、約1.1億円の経済効果、新しい顧客の開拓を実現しました。医療・救急面では、全国初となる新型コロナウイルス専属隊を設置した他、ふるさと生駒応援寄付も活用して、ドライブスルー式のPCR検査センターの設置・運営などを実現しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請などが長期化する中、一方では、感染拡大防止対策を十分に行いながら、地域コミュニティを再起動し、活動を活性化していくことが重要になっています。

本市では、集会所や公園などの身近な場で多様な交流や自立的なサービスが生まれる拠点づくりを目指す「100の複合型コミュニティづくり」に昨年から本格的に取り組んでいます。6自治会が取組を開始し、市役所からの各種支援も積極的に進めています。

本年、生駒市は、11月1日に市制施行50周年という大きな節目を迎えます。これまでの50年を支えてくださった皆様に改めて感謝するとともに、本市のこれからの50年の発展を見据えて、市民・団体・事業者が一体となって記念事業を展開することで、これから先の50年を担う新たなまちづくりに取り組む人や団体の輪を広げながら、「ベッドタウンからの卒業」と「協創」を着実に進め、本市の将来都市像である「自分らしく輝けるステージ・生駒」の実現に向けて、全力で取り組みます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



令和3年 新年のご挨拶

奈良県県土マネジメント部
地域デザイン推進局建築安全推進課長

松本吉史

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県建築士会の皆様におかれましては、日頃から本県の建築行政にご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、東京開催のオリンピックイヤーということで、地域経済の更なる活性化を期待しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大によりオリンピックが延期されるなど経済活動が停滞し、先行きの見えない状況が続いており、皆様の仕事にも大きな影響を与えていることと思います。衛生面の配慮や業務継続のためのリスク対策など、今回のようなウイルスと向き合う姿勢は、今後、継続して求められるようになります。一方、テレワークの導入やITによる遠隔地間コミュニケーションの活用など、建築業界

においても前向きに取り入れる価値のある働き方を導入するきっかけにもなりました。

コロナ禍においても、切迫性が指摘されている南海トラフ巨大地震、大型化する台風など自然災害に対する備えは忘れてはいけません。現在、県では地震時における住宅・建築物の被害の軽減を図り、県民の生命と財産の保護を図るため、耐震化を促進する施策の基本となる「奈良県耐震改修促進計画」の改定作業を進めています。住宅・建築物の耐震化は、まず、所有者等が自らの問題として取り組むことが不可欠ですが、こうした所有者等の取り組みをできる限り支援し、地震に対する安全性の向上が図れるよう努めてまいります。

また、大きな被害をもたらす台風の大型化等の異常気象は、地球温暖化が原因との指摘もあり、温室効果ガス排出量削減のため住宅・建築物の省エネルギー対策の強化が喫緊の課題となっています。一昨年に建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律が改正・一部施行され、省エネに対する取り組みの強化が図られています。本年4月から、「中規模のオフィスビル等の適合義務制度対象への追加」、「戸建て住宅等における建築主への説明義務制度の創設」など皆様の業務に関わりの深い措置が施行されます。

皆様には、建築に関する最新の動きを注視し、建築士としての職能を存分に発揮していただき、地域社会の健全な発展に寄与くださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県建築士会のますますのご発展をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹 賀 新 年

役員・有志

井上建築工房アルス 大和郡山市北郡山町158-6 大和第3ビル204 0743-51-0286 井 上 慶 治	岡本設計 五條市本町1-7-30 0747-22-0282 岡 本 光 弘	奥村建設株式会社 天理市三島町165 0743-63-3358 奥 村 利 文
大和ハウス工業株式会社 大阪市北区梅田3丁目3番5号 06-6131-8550 折 目 貴 司	株式会社ワールド設計 磯城郡田原本町三笠152-10 0744-33-1616 阪 口 龍 平	株式会社崎山組 橿原市南八木町2-3-35 0744-22-2353 寄 山 雅 由
小林建築事務所 天理市柳本町1519 0743-66-2511 庄 田 尚 代	株式会社竹村建築設計事務所 奈良市三条桧町10-12-101 0742-30-3311 竹 村 繁 喜	株式会社中尾組 桜井市桜井553-1 0744-42-3567 中 尾 七 隆
株式会社中和設計 橿原市今井町2-1-14 0744-25-5356 中 谷 淳 一	株式会社伸構造事務所 香芝市瓦口2166 0745-71-2200 中 本 明	株式会社 樹谷設計 奈良市西ノ京町101番地の1 0742-34-1461 中 元 綱 一
株式会社福本設計 奈良市大宮町4-281-1 新大宮センタービルディング 0742-34-2800 西 峯 隆 司	有限会社センザイ不動産 一級建築士事務所 天理市杉本町354-1 0743-63-7268 福 田 成 生	松塚建設株式会社 宇陀市榛原610-1 0745-82-1371 松 塚 幾 善
株式会社山本工務店 桜井市芝1362 0744-42-5441 山 本 規 子	吉田製材株式会社 桜井市吉備557 0744-42-2124 吉 田 敦 彦	公益社団法人 奈良まちづくりセンター 奈良市中新屋町2-3 0742-26-3478 米 村 博 昭

(50音順)

謹 賀 新 年

(一社)奈良県建築士会参与会々員

株式会社 浅沼組 (奈良営業所) 奈良市三条本町4-32 中室ビル ☎0742-26-5225 東口 勝彦	株式会社 奥村組 (奈良支店) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-5001 芳村 昌秀	株式会社 尾田組 奈良市高畑町738-2 ☎0742-26-6011 尾田 芳信	株式会社 鍛冶田工務店 (奈良本社) 御所市150-3 ☎0745-65-2131 鍛冶田 八彦
株式会社 崎山組 橿原市南八木町2-3-35 ☎0744-22-2353 寄山 和之	清水建設 株式会社 (奈良営業所) 奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービル ☎0742-34-1510 正井 洋	大日本土木 株式会社 (奈良営業所) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-3071 藤垣 淳	株式会社 中和コンストラクション 桜井市桜井281-7 ☎0744-42-9313 大浦 晃平
株式会社 中尾組 桜井市桜井553-1 ☎0744-42-3567 中尾 隆成	中村建設 株式会社 奈良市三条大路1-1-48 ☎0742-33-1001 中村 光良	株式会社 平成建設 橿原市曾我町352-4 ☎0744-22-3800 吉崎 雅之	松塚建設 株式会社 宇陀市榛原福地610-1 ☎0745-82-1371 井上 清利
村本建設 株式会社 北葛城郡広陵町大字平尾11-1 ☎0745-55-1151 高田 幸伸	株式会社 森下組 吉野郡大淀町檜垣本1589 ☎0747-52-3535 森下 秀城	株式会社 山上組 奈良市鳥見町1-1-3 ☎0742-44-0063 山上 武宏	

お知らせ

●奈良県被災建築物応急危険度判定士養成講習会

(更新及び新規登録)

開催日：令和3年1月14日(木)

13:00~16:30(受付12:30~)

会場：奈良県文化会館 小ホール 定員100名

申込期日：令和3年1月6日(水)まで

※詳細、申込についてはチラシ(12月同封)の用紙をご覧ください。

※会場へはなるべく公共交通機関をご利用下さい。

●計報

内原 一誠 様(五條支部) ご冥福をお祈りいたします。

●日本建築士会連合会会長表彰を受賞

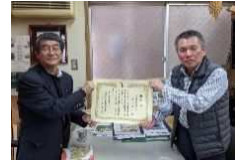
本保 万貴子 様(生駒支部)

森田 恭司 様(桜井支部)

以上二名の方が令和2年度日本建築士会連合会会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。



本保様と米村会長



米村会長と森田様

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。新しく情報・広報委員会のメンバーに加わりました伊藤です。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年は、年初には誰も予想していなかった状況へと変化し、新型コロナ禍に振り回された1年になりました。建築業界でも受注減や納期の遅れなど大きな影響を受けました。

一方で、ニューノーマルに適合した建築のあり方が議論され試行されたり、リモートワークへの積極的な取り組みなど、将来の変革(デジタル・

トランスフォーメーション)を先取りする契機になったと、前向きに捉えたい面もありました。

まだ新型コロナ対策の決定打を打ち出せない状況から抜け出せず、コロナ対応と経済活性化のバランスを取りながらの綱渡りが続きそうです。

早期に新型コロナ対策が軌道に乗り、世界の人々が英知を集め、協力しながら難局を乗り切るような動きが出てくることを信じています。

仲間と大声で笑いながら会食できる日が早く戻ることを祈っています。(記：伊藤吉郎)

1月

1日(金)●元日・年末年始休業(〜3日)

4日(月)仕事始め

11日(月)●成人の日

14日(木)応急危険度判定士養成講習会

21日(水)監理技術者講習

2月

10日(水)既存住宅調査技術者講習会(新規)

11日(木)●建国記念の日

20日(土)/21日(日)近畿まちづくりセミナー

23日(火)●天皇誕生日

24日(水)監理技術者講習

士 会 奈 良 通巻 635 号

令和3年1月1日(発行隔月1回1日発行)

発行所 一般社団法人 奈良県建築士会
〒630-8115 奈良市大宮町2丁目5-7 奈良県建築士会館
電話：0742-30-3111 FAX：0742-33-4333
<https://nara-kenchikushikai.or.jp/>
info@nara-kenchikushikai.or.jp

発行責任者 米村 博 昭

編集 (一社)奈良県建築士会 情報・広報委員会

情報・広報委員会

委員長	福田 成生	
副委員長	松田 七彦	宮浦 重彦
委員	中元 綱一	伊藤 吉郎
	門脇 直也	折目 貴司
	松尾 憲治	大倉 克之
	小西 直樹	山崎 修裕
	小松原寛俊	洞 尚樹
	押部 誠	

奈良県のストレート合格者のおよそ9割は総合資格学院の当年度受講生!

奈良県
合格者占有率

No.1
建築士試験

令和元年度 1級建築士 学科・設計製図試験

奈良県 ストレート合格者占有率

88.9%

奈良県ストレート合格者9名中、当学院当年度受講生8名

令和元年度 1級建築士 設計製図試験

奈良県 合格者占有率

85.7%

奈良県合格者28名中、当学院当年度受講生24名

※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会「No.1表示に関する実態調査報告書」に基づき掲載しております。※都道府県合格者数・ストレート合格者数は、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。※学科・設計製図試験合格者とは、令和元年度1級建築士学科試験に合格し、令和元年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。(令和2年2月12日現在)

開講
迫る!!

令和3年度
1級・2級建築士
学科対策講座

受講生
募集中!!

お申込みは
お早めに!

1級・2級 建築士
1級・2級
建築施工管理技士

構造/設備設計
1級建築士
1級・2級
土木施工管理技士

建築設備士
1級・2級
管工事施工管理技士

宅地建物取引士
1級
造園施工管理技士

インテリア
コーディネーター
賃貸不動産
経営管理士

総合資格学院

全国約100拠点

www.shikaku.co.jp

Twitter ⇒ @shikaku_sogo

Facebook ⇒ 「総合資格 fb」で検索!

総合資格 検索

奈良校

TEL.0742-30-1511

奈良県奈良市西大寺町3-27 泉合ビル 4F
近鉄大和西大寺駅北口から徒歩5分